

地震

手順④ 大地震発生時の災害リスクを確認

○静岡市清水区の地震による危険

最大震度6強～7の揺れと、液状化の可能性が想定されています。

○震度と体感

震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7
大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる	物につかまらないと歩くことが難しい	立っていることが困難になる	這わないと動くことができない	耐震性の高い木造建物でも傾くことがある

○液状化が発生した場合

マンホールなどの埋設物が浮き上がったり、道路に段差が発生する可能性があります。避難する際には足下に注意しましょう。

情報収集手段に関する紹介

避難情報やハザードマップが確認できます。

静岡県防災アプリ



土砂災害の危険度、河川の様子を確認できます。

気象庁キキクル



避難情報や同報無線の放送、避難所の開設が確認できます。

静岡市防災メール



防災情報が電話から音声で確認できます。

静岡市防災情報(電話)



※避難先が分からぬ場合は、静岡市HP(指定緊急避難場所・指定避難所一覧)や静岡市地理情報システム しづマップで確認しよう!

わたしの避難計画 作成ガイド

静岡市 清水区 由比地区 (由比東山寺)

<目次>

手順① 家族で避難に時間がかかる人がいるか確認



大雨

手順② ハザードマップで自宅の災害リスクを確認し、記入

P1

手順③ 避難のタイミング、避難先、情報収集手段を確認し、記入

P2



地震

手順④ 大地震発生時の災害リスクを確認

P3

P4

<見本>

静岡市清水区■ ■ ■ 地区
「わたしの避難計画」

作成日 R〇〇年〇〇月〇〇日

別紙の「作成ガイド」を見てチェックしたり、メモしたりしておこう！

●家族の状況 ガイド手順①参照

●避難に時間がかかる人

いる _____人

いない

【注意点】避難に時間がかかる人がいる場合は、避難のタイミングを早くする必要があるよ。

大雨が降った時 ガイド手順②③参照

●河川氾濫のおそれ

おそれなし

おそれあり 家屋流出のおそれあり
浸水深 0.5m 浸水のおそれあり
(河川の浸水想定区域に居住)

【注意点】大雨による氾濫のおそれがある場合は、安全な場所へ避難が必要です。

●土砂災害のおそれ

おそれなし

おそれあり 土砂災害危険箇所
 土砂災害(特別)警戒区域

【注意点】大雨による土砂災害のおそれがある場合は、安全な場所へ避難が必要です。

●メモ(自由記入欄)

●持出品リスト 災害時に持っていくものにチェックを入れよう！

現金・通帳 携帯ラジオ 携帯電話

充電器 携帯電灯 マスク

飲料水 非常食 着替え

常備薬・持病薬 消毒液 体温計

その他の持ち物 []

●緊急連絡先

●●さん ○○-×××-△△△△

●雨雲やおぼきなど目につけたら記入しておこう！

●いつの間にかパンクにならなくて車も動かさないで運転しないで安全な場所へ避難行動しよう！

手順① 家族で避難に時間がかかる人がいるか確認

- 家族で避難に時間がかかる人がいるかどうか確認しましょう。
- 避難に支援が必要な方は、あらかじめ支援してもらう方を決めておきましょう。

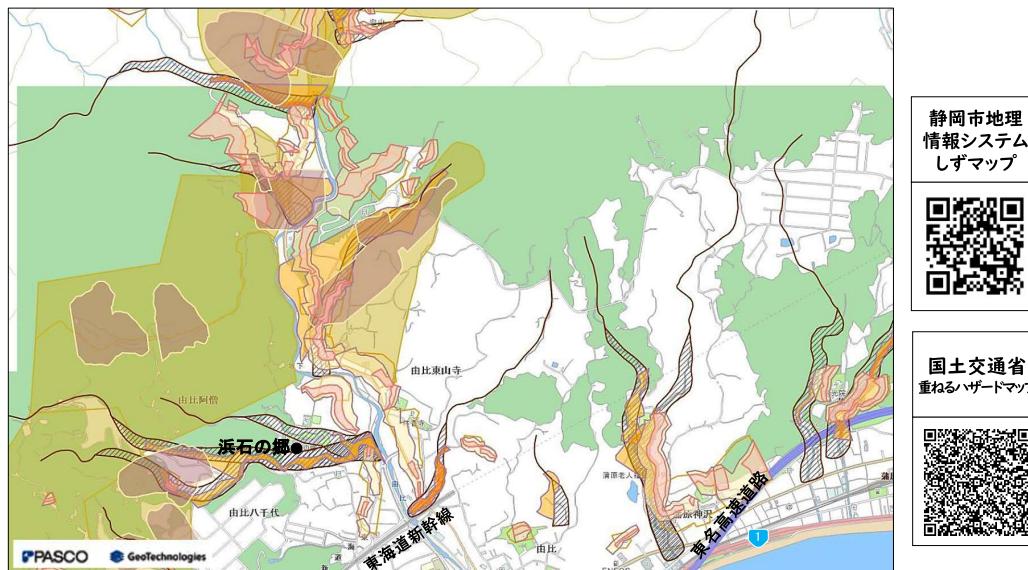
次のページに進もう→

大雨(河川氾濫・ 土砂災害)

手順② ハザードマップで自宅の災害リスクを確認し、記入

ア 自宅の位置を確認しましょう

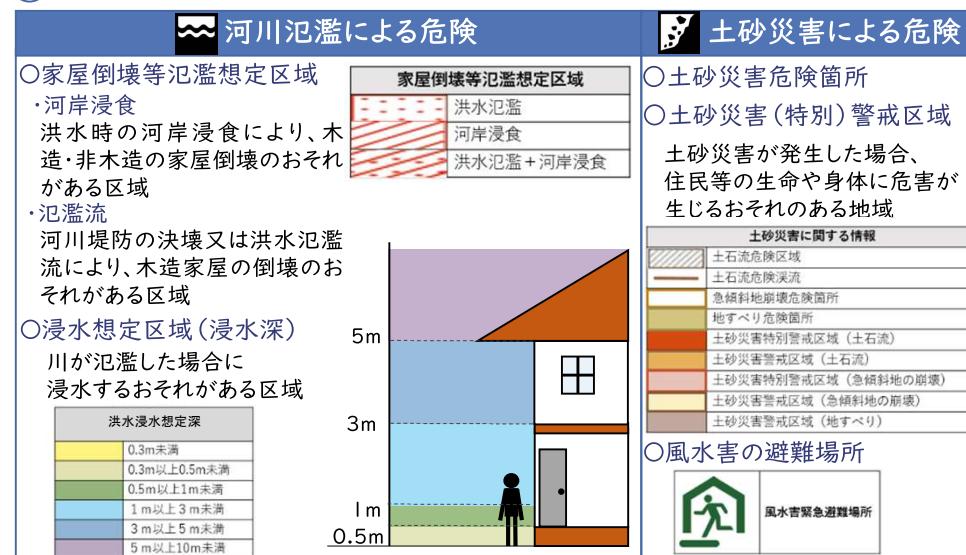
見にいく場合は「静岡市地理情報システム しづマップ」、もしくは
国土交通省の「重ねるハザードマップ」で確認しましょう。



※内水についても、静岡市地理情報システム しづマップで確認してみましょう。

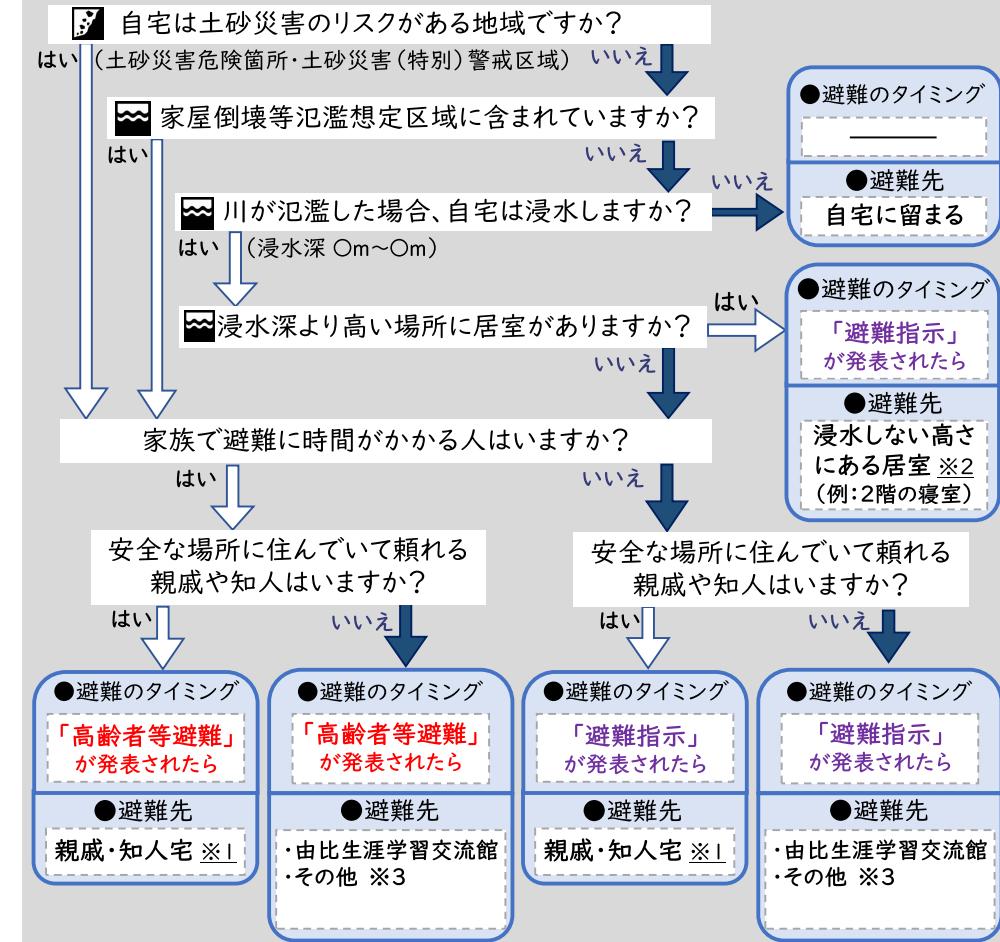
出典：静岡市防災情報マップ（※令和7年1月31日から「静岡市地理情報システム しづマップ」に移行しました。）

イ 下記の災害リスクを確認し、「わたしの避難計画」に記入しましょう



手順③ 避難のタイミング、避難先、情報収集手段を確認し、記入

ア 避難のタイミング・避難先を決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう



※1 親戚・知人宅へは、可能であれば事前に避難するようにしましょう。

※2 水が引くまでの間の「飲み水・食料」や「簡易トイレ・携帯トイレ」などを準備しておきましょう。

※3 小学校、中学校以外の避難先については、自治会に確認しましょう。

イ 情報収集手段を決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう

気象警報、避難情報、同報無線の放送、避難場所の開設状況

- 静岡市公式LINE
- 静岡市防災メール
- 静岡県防災アプリ



避難情報やニュース

- テレビ
- ラジオ

